

### 3. 就労状況

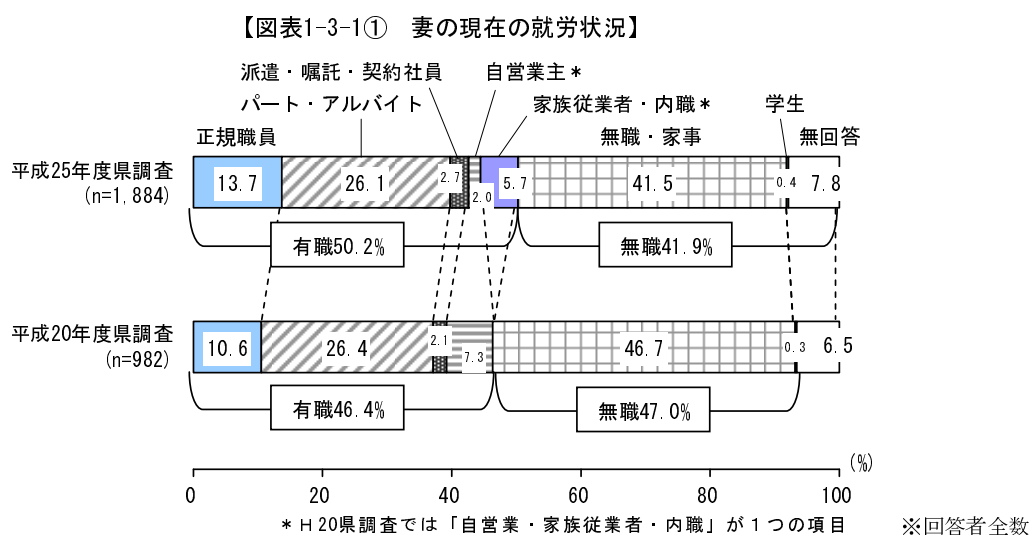
#### (1) 現在までの各時期の夫婦の就労状況

問4 あなた方ご夫婦のいろいろな時期のお仕事についておたずねします。各時期における①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間についてあてはまる番号に1つずつ○をつけてください。

#### ①妻の現在の就労状況

就労している妻の割合は50.2%、無職(学生含む)の妻の割合は41.9%となっている。就労している妻のうち、「パート・アルバイト」の割合が26.1%で最も多く、「派遣・嘱託・契約社員」の割合(2.7%)と合わせた非正規雇用職員は28.8%、「正規職員」は13.7%となっている。

前回調査に比べ、「無職・家事」の割合が5.2ポイント低下し、「正規職員」の割合が3.1ポイント上昇しているが、非正規雇用職員の割合にはほとんど変化はない。

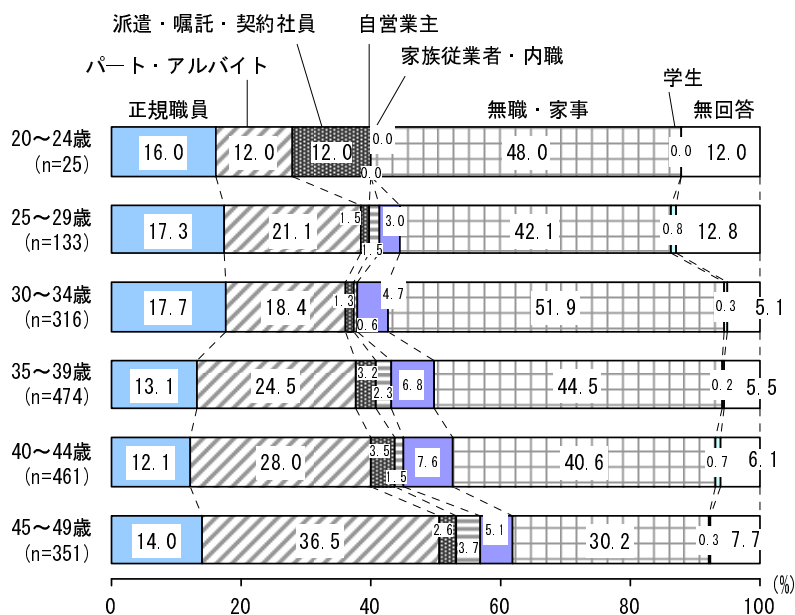


## 【妻の年齢別】

妻の年齢別に妻の就労状況をみると、就労している妻の割合は年齢が上がるにつれ高い傾向がある。

就労している妻のうち、「正規職員」は30～34歳で最も高く、「パート・アルバイト」は45～49歳が最も高くなっている。

【図表1-3-1② 妻の年齢別 妻の現在の就労状況】

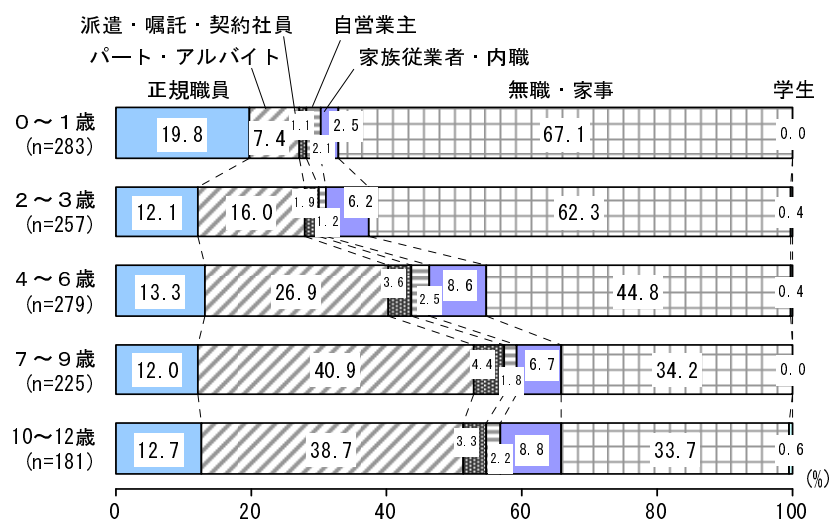


## 【結婚持続期間別】

末子の年齢別に妻の就労状況をみると、就労している妻の割合は末子の年齢が上がるにつれ高い傾向がある。

就労している妻のうち、「正規職員」の割合は末子の年齢が0～1歳児の母親が最も高く、非正規雇用職員（「パート・アルバイト」と「派遣・嘱託・契約社員」）の割合を上回っている。末子の年齢が2歳児以上の母親では、「正規職員」の割合に比べ非正規雇用職員の割合が高く、7歳児以上の母親では「パート・アルバイト」の割合が4割で、「無職・家事」の割合を上回っている。

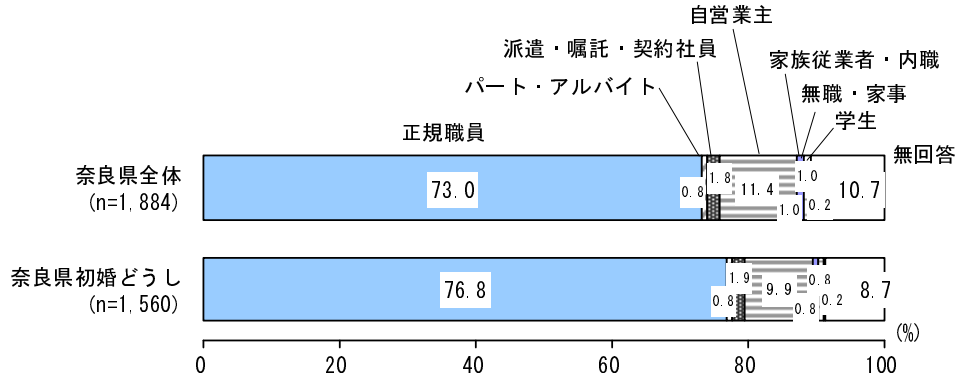
【図表1-3-1③ 末子の年齢別 妻の現在の就労状況】



## ②夫の現在の就労状況

パートナー（夫）の場合は、県全体では「正規職員」が73.0%を占め、初婚どうしだけに絞ってみても76.8%となっている。パート・アルバイト及び、派遣・嘱託・契約社員などの非正規雇用者は約3%となっている。

【図表1-3-1④ パートナー（夫）の現在の就労状況】



## ③時期別 夫婦の就労状況

時期別に、就労状況を見ると、妻の場合、「正規職員」は最後に学校を卒業した直後が69.4%で最も高く、現在に近づくにつれ割合が低くなっている。パートナー（夫）も最後に学校を卒業した直後から現在に近づくにつれ割合は低くなっているが、微減であり、一方で「自営業主」の割合が高くなっている。

【図表1-3-1⑤ 時期別 夫婦の就労状況】

時期		正規職員	パート・アルバイト	派遣・嘱託・契約社員	自営業主	家族従業者・内職	無職・家事	学生	無回答
妻	a. 最後に学校を卒業した直後	69.4	12.5	4.3	0.3	0.9	3.3	1.1	8.2
	b. 現在の結婚を決めたとき	54.9	15.2	8.0	1.0	1.4	9.3	0.9	9.3
	c. 結婚直後	31.8	14.5	5.1	1.4	3.1	34.8	0.5	8.8
	d. 現在	13.7	26.1	2.7	2.0	5.7	41.5	0.4	7.8
パートナー（夫）	e. 最後に学校を卒業した直後	75.4	5.8	2.5	2.2	1.8	0.6	1.0	10.7
	f. あなたとの結婚を決めたとき	74.6	1.5	2.4	6.4	1.9	0.3	0.6	12.4
	g. 現在	73.0	0.8	1.8	11.4	1.0	1.0	0.2	10.7

#### ④時期別 夫婦の職種

時期別に、職種をみると、妻の場合、「事務職」は最後に学校を卒業した直後から結婚直後までは3割台と高く、現在の割合が最も低くなっている。パートナー（夫）は、「販売・サービス職」や「工場などの現場労働」は最後に学校を卒業した直後から現在に近づくにつれ割合は低くなっており、一方で「管理職」、「農林漁業以外の自営業」の割合が高くなっている。

【図表1-3-1⑥ 時期別 夫婦の職種】

時期		n	主として農林漁業	農林漁業以外の自営業	専門職	管理職	事務職	販売・サービス職	工場などの現場労働	無回答
妻	a. 最後に学校を卒業した直後	1,645	0.3	0.2	29.5	0.1	33.4	27.1	3.8	5.7
	b. 現在の結婚を決めたとき	1,516	0.3	0.5	29.2	0.5	36.1	24.2	2.8	6.5
	c. 結婚直後	1,054	0.3	0.9	29.9	0.6	34.3	23.1	3.1	7.9
	d. 現在	948	0.5	2.1	29.1	0.9	21.3	28.4	7.2	10.4
パートナー（夫）	e. 最後に学校を卒業した直後	1,652	0.6	2.2	34.3	2.2	12.3	26.4	13.0	8.9
	f. あなたとの結婚を決めたとき	1,634	0.4	3.9	35.3	3.5	13.0	24.2	11.9	7.9
	g. 現在	1,659	0.7	5.4	31.9	9.7	11.9	21.3	11.2	8.1

#### ⑤時期別 夫婦の勤め先の従業員数

時期別に、勤め先の従業員数をみると、妻、パートナー（夫）とも「1～99人」は学校を卒業した直後から現在に近づくにつれ割合が高くなっており、一方で「300人以上」は現在に近づくにつれ低くなっている。

【図表1-3-1⑦ 時期別 夫婦の勤め先の従業員数】

時期		n	1 5 9 9 人	1 0 0 5 2 9 9 人	3 0 0 人 以上	官 公 庁	無 回 答
妻	a. 最後に学校を卒業した直後	1,645	39.3	18.1	35.0	3.5	4.2
	b. 現在の結婚を決めたとき	1,516	40.2	16.5	32.7	5.7	4.9
	c. 結婚直後	1,054	41.7	15.4	30.8	6.5	5.6
	d. 現在	948	54.1	11.2	21.6	5.7	7.4
パートナー（夫）	e. 最後に学校を卒業した直後	1,652	35.2	14.7	36.8	6.2	7.1
	f. あなたとの結婚を決めたとき	1,634	36.6	13.9	35.3	7.8	6.4
	g. 現在	1,659	38.8	14.2	32.8	8.0	6.3

## ⑥時期別 夫婦の通勤時間

時期別に、通勤時間（片道）をみると、妻の場合、「30分以内」は学校を卒業した直後から現在に近づくにつれ割合が高くなっており、一方で「1時間以内」、「1時間半以内」、「1時間半以上」は現在に近づくにつれ低くなっている。パートナー（夫）の場合は、「1時間半以内」と「1時間半以上」は現在に近づくにつれ割合が高くなっている。

【図表1-3-1⑧ 時期別 夫婦の通勤時間】

(%)

時期		n	30分以内	1時間以内	1時間半以内	1時間半以上	無回答
妻	a. 最後に学校を卒業した直後	1,645	39.0	34.0	14.6	4.4	8.0
	b. 現在の結婚を決めたとき	1,516	43.5	32.5	12.5	2.6	8.9
	c. 結婚直後	1,054	46.5	29.7	12.0	2.4	9.4
	d. 現在	948	68.5	15.6	4.3	0.7	10.9
パートナー (夫)	e. 最後に学校を卒業した直後	1,652	36.6	34.3	14.9	3.6	10.6
	f. あなたとの結婚を決めたとき	1,634	38.4	33.2	14.9	3.8	9.7
	g. 現在	1,659	38.0	28.9	17.2	6.4	9.5

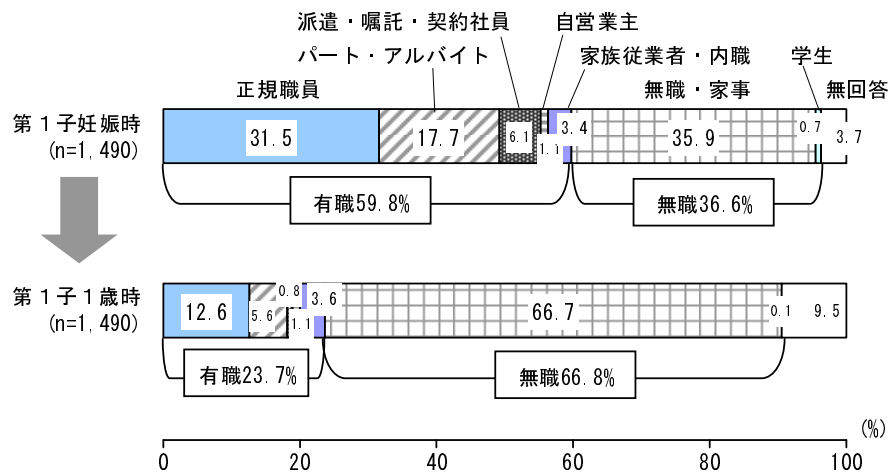
## (2) 妻の妊娠・出産後の就労状況

問4-1 あなた方ご夫婦がお子さんをお持ちになったときのあなたのお仕事についておたずねします。下のa~fの各時期における①おつとめの状況、②職種、③おつとめ先の従業員数、④片道の通勤時間についてあてはまる番号に1つずつ〇をつけてください。

### ①第1子出産前後の妻の就労状況

第1子妊娠時の就労している妻の割合は59.8%で、そのうち「正規職員」の割合が31.5%、パート・アルバイト等の非正規雇用職員の割合が23.8%で、無職の割合(36.6%)より高い。第1子が1歳になった時には、就労している妻の割合は第1子出産時の59.8%から第1子1歳時には23.7%までに低下し、無職が66.8%と第1子妊娠時からほぼ倍増している。第1子出産前後で就労していた妻のうち、約60%の人が出産後、退職している状況となっている。

【図表1-3-2① 第1子出産前後の妻の就労状況】



### ②妻の妊娠・出産後の就労状況

妻の妊娠・出産後の就労状況については、第1子、第2子、第3子とも、「正規職員」、「パート・アルバイト」は妊娠がわかったときより1歳になったときのほうが割合が低くなっている。

【図表1-3-2② 妻の妊娠・出産後の就労状況】

時期	n	正規職員	パート・アルバイト	派遣・嘱託・契約社員	自営業主	家族従業者・内職	無職・家事	学生	無回答
a. 第1子の妊娠がわかったとき	1,645	31.7	17.9	6.0	1.2	3.2	35.0	0.9	4.1
b. 第1子の1歳になったとき	1,645	12.5	6.1	0.7	1.2	3.3	65.8	0.1	10.3
c. 第2子の妊娠がわかったとき	1,201	12.7	8.9	1.1	1.3	4.2	66.8	-	5.1
d. 第2子が1歳になったとき	1,201	10.0	7.7	0.5	1.2	4.8	66.7	-	9.1
e. 第3子の妊娠がわかったとき	382	10.2	11.0	1.0	1.8	7.3	63.9	-	4.7
f. 第3子の1歳になったとき	382	8.6	9.4	1.0	1.8	8.9	62.0	-	8.1

### ③妻の妊娠・出産後の職種

妻の妊娠・出産後の職種については、第1子、第2子とも、「専門職」は妊娠がわかったときより1歳になったときのほうが割合が高くなっている。一方、「販売・サービス職」は、第1子、第2子、第3子とも妊娠がわかったときより1歳になったときのほうが割合が低くなっている。

【図表1-3-2③ 妻の妊娠・出産後の職種】

(%)

	n	主として農林漁業	農林漁業以外の自営業	専門職	管理職	事務職	販売・サービス職	工場などの現場労働	無回答
a. 第1子の妊娠がわかったとき	986	0.1	1.2	29.2	0.5	33.1	25.6	5.3	5.1
b. 第1子が1歳になったとき	392	0.3	3.1	36.5	1.3	27.8	20.7	3.8	6.6
c. 第2子の妊娠がわかったとき	338	0.3	3.3	35.2	1.2	24.9	22.8	4.1	8.3
d. 第2子が1歳になったとき	291	0.3	4.1	35.7	1.4	23.4	21.0	4.1	10.0
e. 第3子の妊娠がわかったとき	120	-	6.7	38.3	0.8	12.5	29.2	5.0	7.5
f. 第3子が1歳になったとき	114	-	7.9	35.1	0.9	14.9	28.1	3.5	9.6

### ④妻の妊娠・出産後の勤め先の従業員数

妻の妊娠・出産後の勤め先の従業員数については、「1～99人」は第2子以外は妊娠がわかったときより1歳になったときのほうが割合が低くなっている。「300人以上」は、第1子、第2子、第3子とも妊娠がわかったときより1歳になったときのほうが割合が低くなっている。

【図表1-3-2④ 妻の妊娠・出産後の勤め先の従業員数】

(%)

	n	1 5 9 9 人	1 0 5 2 9 9 人	3 0 0 人 以 上	官 公 庁	無 回 答
a. 第1子の妊娠がわかったとき	986	43.7	13.7	29.4	6.3	6.9
b. 第1子が1歳になったとき	392	41.3	11.0	27.6	10.7	9.4
c. 第2子の妊娠がわかったとき	338	47.6	12.7	22.2	9.2	8.3
d. 第2子が1歳になったとき	291	49.8	11.7	18.6	10.0	10.0
e. 第3子の妊娠がわかったとき	120	62.5	10.0	14.2	7.5	5.8
f. 第3子が1歳になったとき	114	60.5	13.2	12.3	7.9	6.1

### ⑤妻の妊娠・出産後の通勤時間

妻の妊娠・出産後の通勤時間については、第1子、第2子、第3子とも「30分以内」は、妊娠がわかったときより1歳になったときのほうが割合が高くなっている。一方、「1時間以内」は、第1子、第2子、第3子とも妊娠がわかったときより1歳になったときのほうが割合が低くなっている。

【図表1-3-2⑤ 妻の妊娠・出産後の通勤時間】

(%)

	n	30分以内	1時間以内	1時間半以内	1時間半以上	無回答
a. 第1子の妊娠がわかったとき	986	51.0	26.9	10.3	1.8	9.9
b. 第1子が1歳になったとき	392	56.1	20.9	9.4	2.0	11.5
c. 第2子の妊娠がわかったとき	338	63.3	17.8	6.5	0.3	12.1
d. 第2子が1歳になったとき	291	63.9	16.8	5.5	0.3	13.4
e. 第3子の妊娠がわかったとき	120	69.2	18.3	2.5	-	10.0
f. 第3子が1歳になったとき	114	72.8	14.0	1.8	0.9	10.5



### (3) 現在の夫婦の就労状況

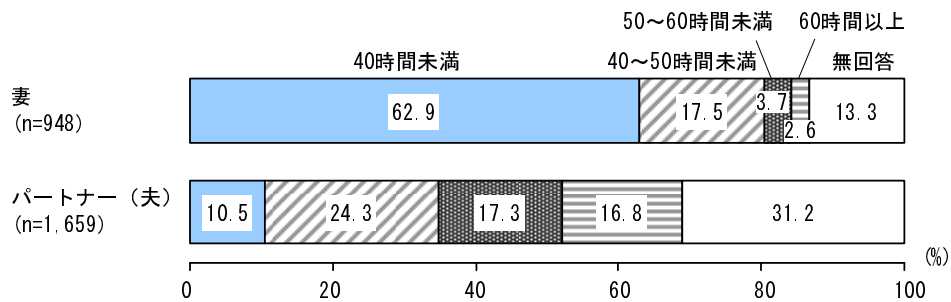
現在お仕事をもちの方にかかっています。

問5 あなた方ご夫婦の現在のお仕事について、次の項目に、該当する数字を記入し、あてはまる番号に○をつけてください。

#### ① 1週間の労働時間

1週間の平均的な労働時間では、妻は「40時間未満」が62.9%で最も多くなっている。一方、パートナー（夫）は「40～50時間未満」が24.3%で最も多く、40時間以上が58.4%を占めている。

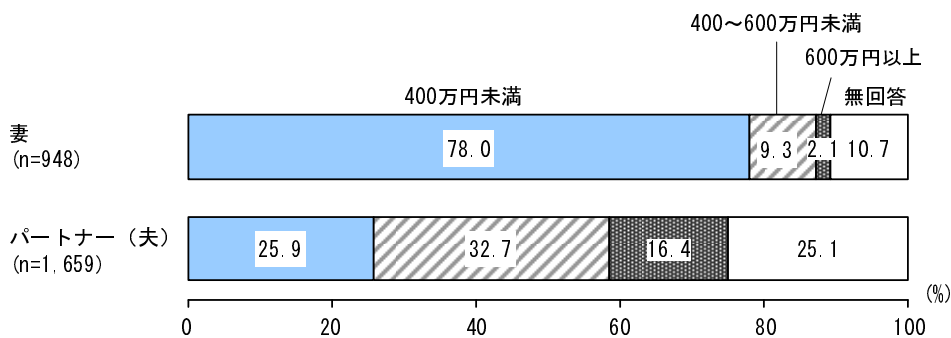
【図表1-3-3① 1週間の労働時間】



#### ② 年間の収入

妻の年間の収入は、「400万円未満」が78.0%で最も多い。一方、パートナー（夫）は「400～600万円未満」が32.7%で最も多く、次いで「400万円未満」が25.9%となっている。

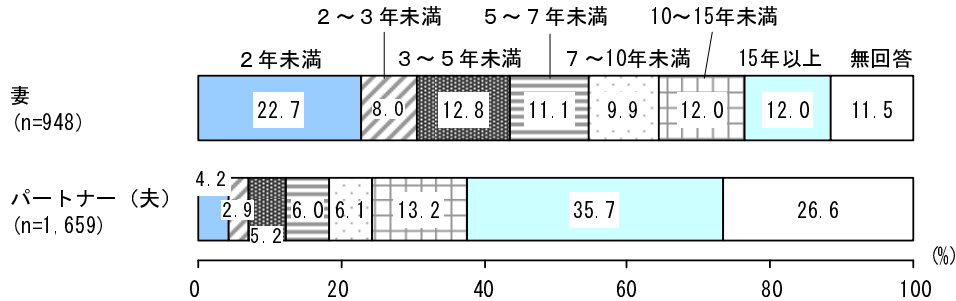
【図表1-3-3② 年間の収入】



### ③仕事の継続年数

現在の仕事の継続年数は、妻の場合、「2年未満」が22.7%で最も多くなっている。一方、パートナー（夫）は「15年以上」が35.7%で最も多くなっている。

【図表1-3-3③ 仕事の継続年数】

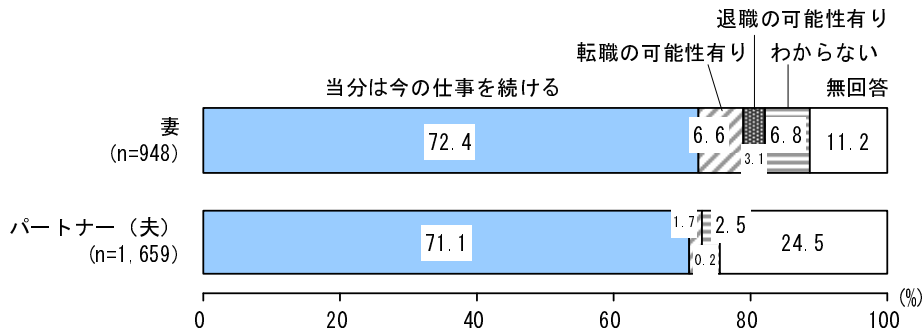


### ④現在就労している夫妻の今後の就労継続の見通し

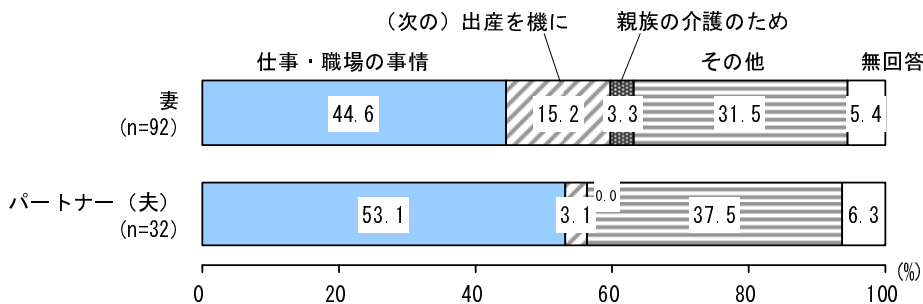
現在就労中の妻の今後の就労継続の見通しについては、妻の場合、「当分は今の仕事を続ける」が72.4%で最も多くなっているのに対し、転職や退職の見通しは9.7%と少ない。一方、パートナー（夫）の場合も「当分は今の仕事を続ける」が71.1%を占めている

また、予想される転職や退職の理由は、妻、パートナー（夫）とも、「仕事・職場の事情」が多く、パートナー（夫）は53.1%を占める。

【図表1-3-3④ 現在の就労している妻の今後の就労継続の見通し】



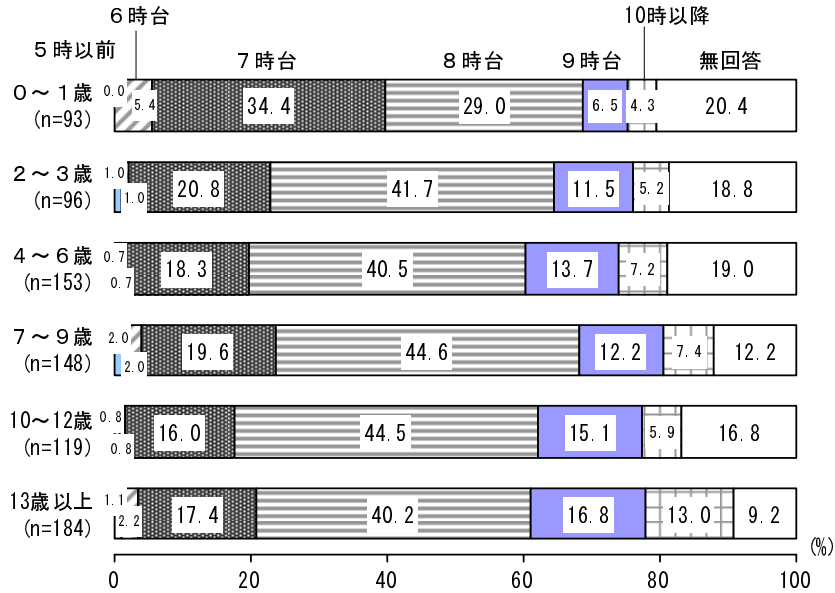
【図表1-3-3⑤ 予想される転職・退職の理由】



### ⑤平均的な出勤時刻

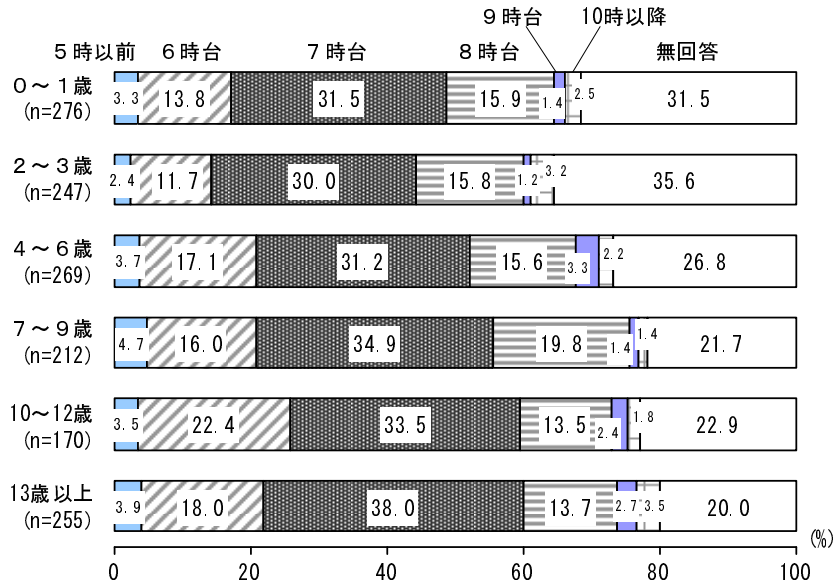
末子の年齢別で、就労する妻の平均的な家を出る（出勤）時刻をみると、「7時台」の割合は、0～1歳児を持つ母親で高く、年齢が上がるとともに、その割合は低下している。一方、2歳以上の子どもを持つ母親では、「8時台」の割合のほうが高くなっている。

【図表1-3-3⑥ 末子の年齢別 就労する妻の平均的な出勤時刻】



一方、パートナー（夫）の場合をみると、子どもの年齢に関係なく、「7時台」の割合が30%台で高くなっている。

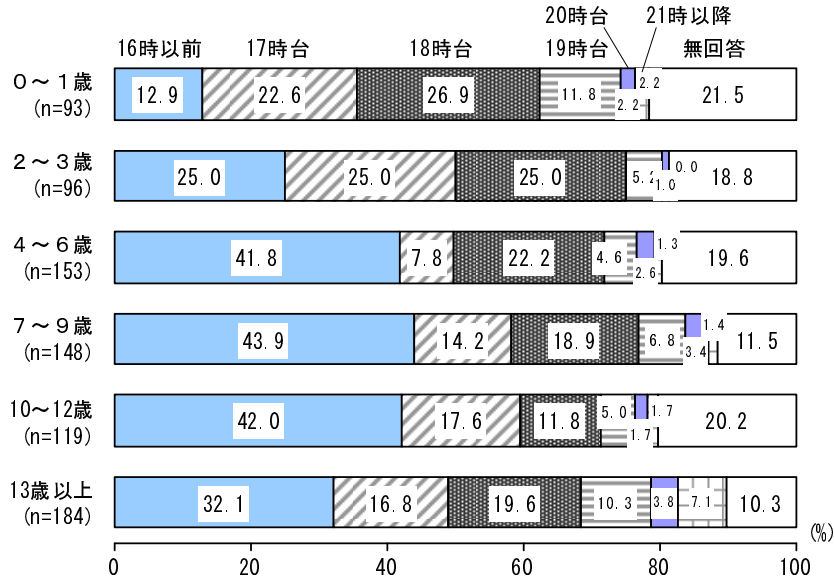
【図表1-3-3⑦ 末子の年齢別 就労するパートナー（夫）の平均的な出勤時刻】



## ⑥平均的な帰宅時刻

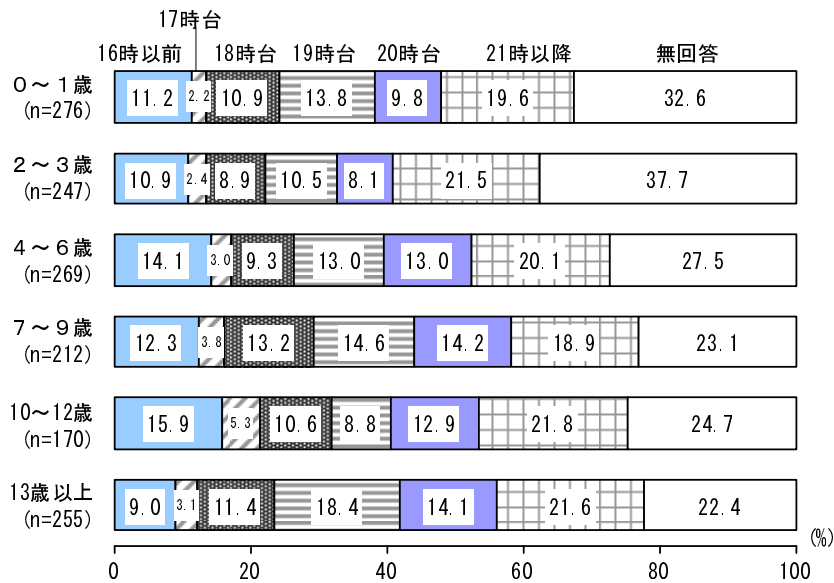
末子の年齢別で、就労する妻の平均的な帰宅時刻をみると、4～12歳児を持つ母親で「16時以前」の割合が4割台を占めている。3歳児までの母親では、「17時台」及び「18時台」の各割合が高くなっている。

【図表1-3-3⑧ 末子の年齢別 就労する妻の平均的な帰宅時刻】



一方、パートナー（夫）の平均的な帰宅時刻は、子どもの年齢に関係なく、「21時以降」の割合が高く2割前後となっている。

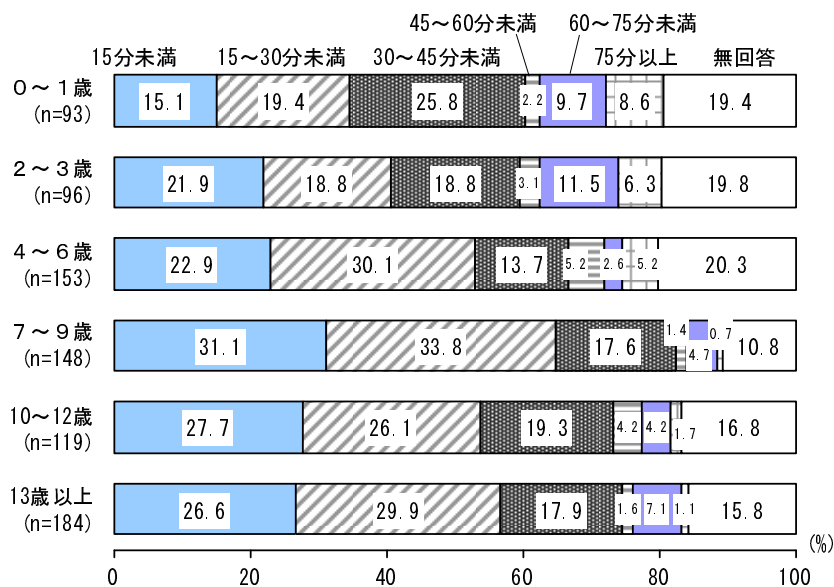
【図表1-3-3⑨ 末子の年齢別 就労するパートナー（夫）の平均的な帰宅時刻】



## ⑦通勤時間（片道）

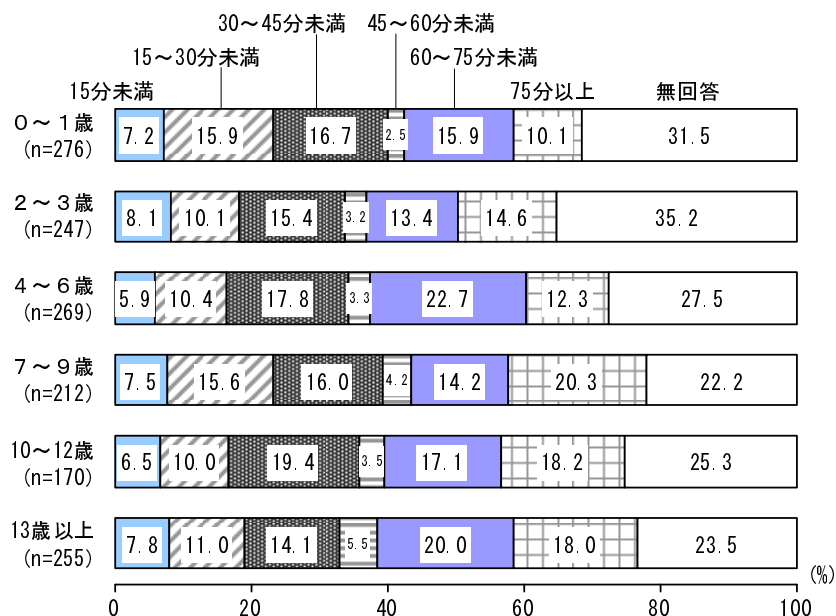
末子の年齢別で、就労する妻の通勤時間（片道）をみると、「15分未満」及び「30分未満」の各割合は、7～9歳の子どものを持つ妻が最も高くなっている。「30～45分未満」及び「45～60分未満」の各割合は、0～1歳児を持つ妻の割合が高い。

【図表1-3-3⑩ 末子の年齢別 就労する妻の通勤時間】



就労する夫の通勤時間（片道）は、末子の年齢が7歳以上で「75分以上」の割合が高い。

【図表1-3-3⑪ 末子の年齢別 就労する夫の通勤時間】



#### (4) 未就労者の今後の就労希望

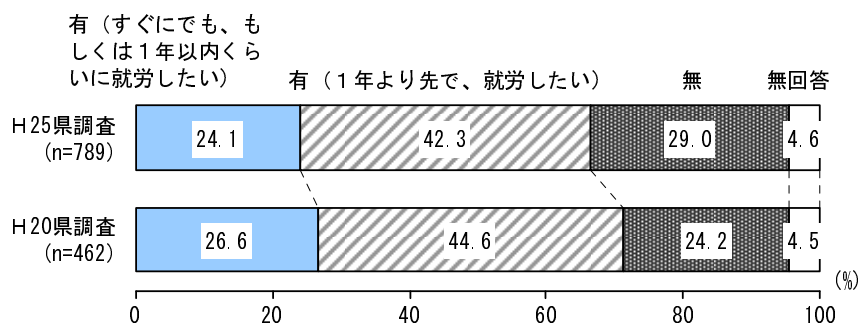
##### ①未就労の妻の就労希望

現在お仕事をもちでない方にうかがいます。

問6 あなたは、今後就労を希望されていますか。

現在無職の妻の就労希望について、「すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい」の割合は24.1%となっており、前回調査に比べやや低下し、「就労希望なし」の割合が上昇している。

【図表1-3-4① 未就労の妻の就労希望】



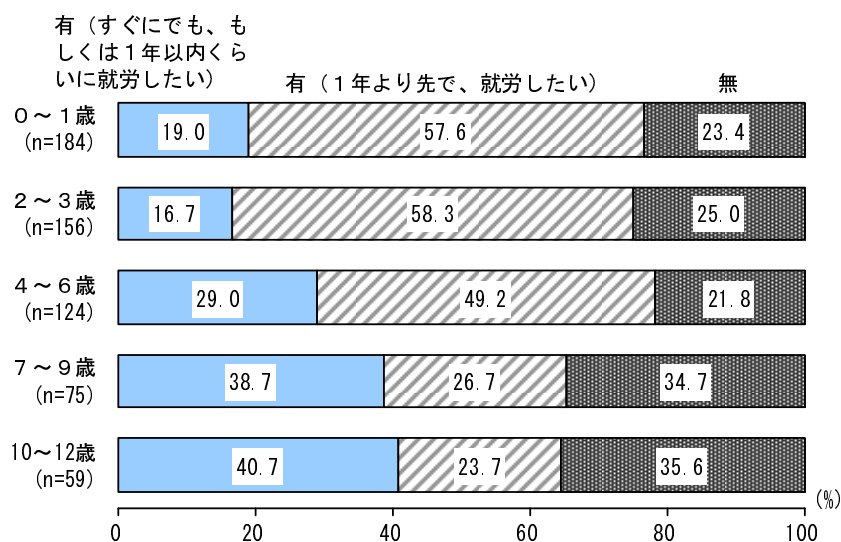
※現在就労していない妻

##### 【末子の年齢別】

末子の年齢別に就労希望をみると、末子年齢が0～3歳児の母親は「1年より先で、就労したい」の割合が6割程度を占める。「すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい」の割合は、末子年齢が4歳児以上の母親から上昇し、7歳児以上の母親では4割前後を占めている。

また、「就労希望なし」の割合も、7歳児以上の母親で高い。

【図表1-3-4② 末子の年齢別 就労希望】



※現在就労していない妻  
※無回答を除く

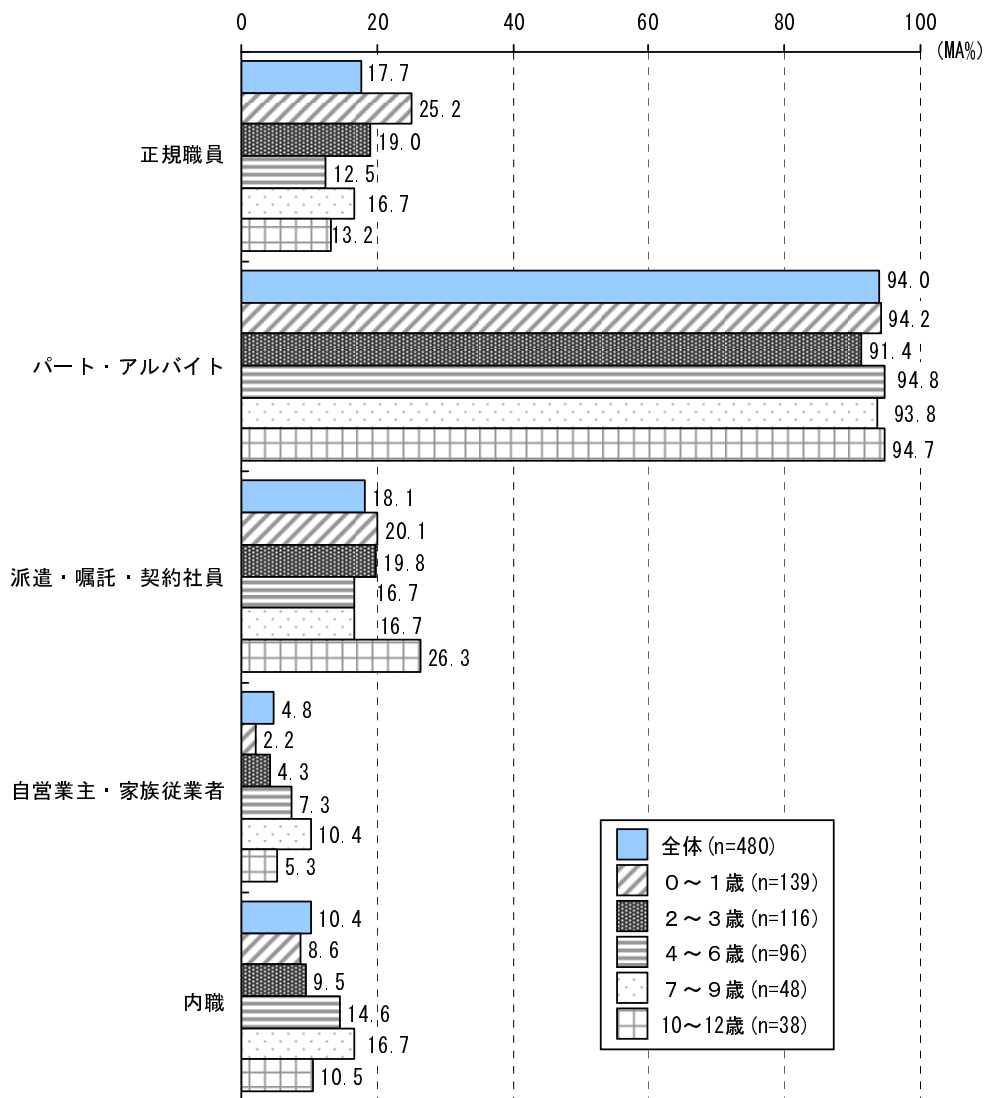
## ②希望就労形態

問6で「1. 有（すぐにでも、もしくは1年以内くらいに就労したい）」または「2. 有（1年より先で、就労したい）」と回答した方にうかがいます。

問6-1 どのような雇用形態なら就労したいと思いますか。（〇はあてはまるものすべて）

末子の年齢に関係なく、「パート・アルバイト」を希望する妻の割合が9割程度を占める。「正規職員」は0～1歳児の母親で高く、「派遣・嘱託・契約社員」は10～12歳児の母親で高い。

【図表1-3-4③ 末子の年齢別 希望就労形態】（複数回答）



### ③希望業種

問6-2 どのような業種を希望されますか。(○はあてはまるものすべて)

末子の年齢に関係なく、「事務職」を希望する割合が5割前後を占め、10～12歳の子どもを持つ母親では60.5%にのぼる。これに次いで「サービス業」を希望する割合が高い。

【図表1-3-4④ 末子の年齢別 希望業種】(複数回答)

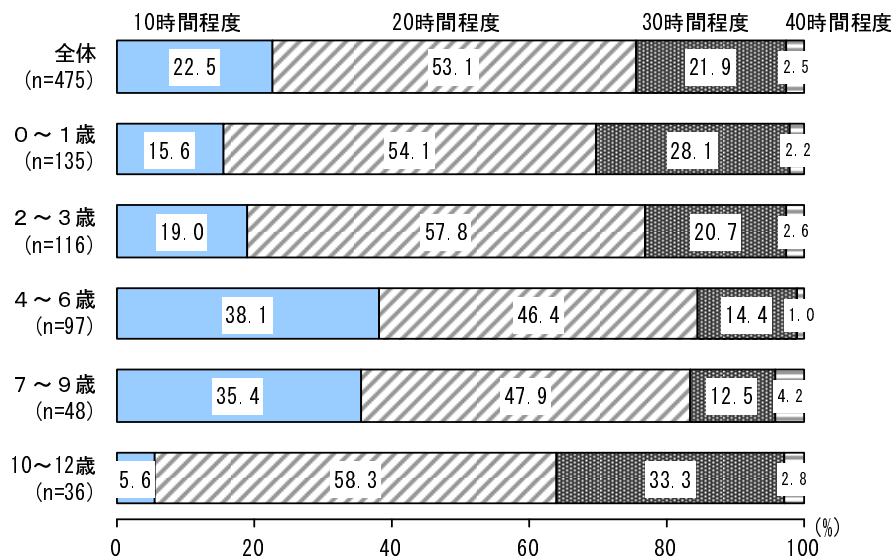
末子の年齢	n	(MA%)								
		主として農林漁業	農林漁業以外の自営業	事務職	販売業	宿泊・飲食業	サービス業	医療・介護	製造業	その他
全体	469	0.9	1.7	47.5	35.8	14.1	42.2	22.4	19.8	8.7
0～1歳	135	0.7	1.5	40.7	35.6	15.6	41.5	21.5	14.1	9.6
2～3歳	112	0.9	1.8	50.9	34.8	12.5	46.4	26.8	16.1	6.3
4～6歳	95	1.1	4.2	48.4	43.2	17.9	43.2	26.3	27.4	10.5
7～9歳	47	0.0	0.0	53.2	23.4	10.6	36.2	19.1	19.1	8.5
10～12歳	38	0.0	0.0	60.5	39.5	13.2	42.1	13.2	26.3	5.3

### ④希望する1週間あたりの労働時間

問6-3 希望される1週間あたりの労働時間はどのくらいですか。(○は1つ)

希望する1週間あたりの労働時間は、「20時間程度」が5割前後を占め、最も多い。4～9歳までの子どもを持つ母親では「10時間程度」の割合が、10～12歳の子どもを持つ母親では、「30時間程度」の割合が高い傾向にある。

【図表1-3-4⑤ 末子の年齢別 希望する1週間あたりの労働時間】



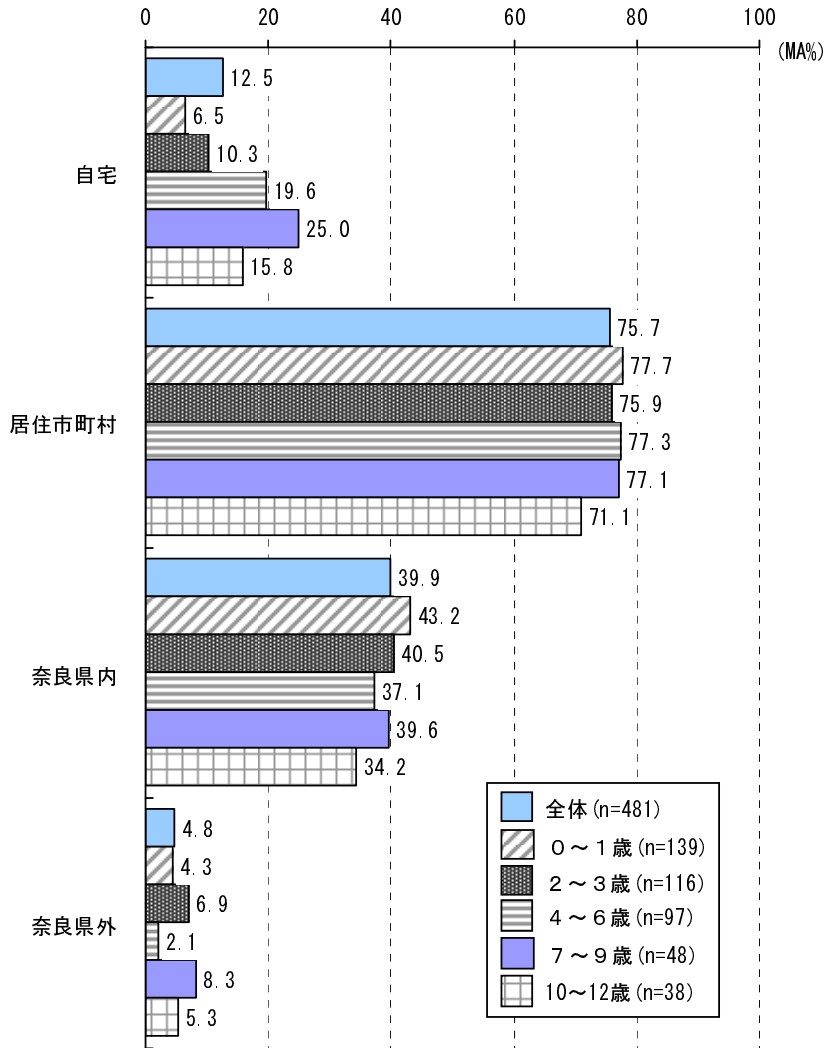


⑤希望する勤務地

問6-4 希望される勤務地はどちらですか。(〇はあてはまるものすべて)

希望する勤務地は、末子の年齢に関係なく、「居住市町村」が8割近く占め、最も多い。  
4～9歳までの子どもを持つ母親では「自宅」の割合が高くなっている。

【図表1-3-4⑥ 末子の年齢別 希望する勤務地】(複数回答)

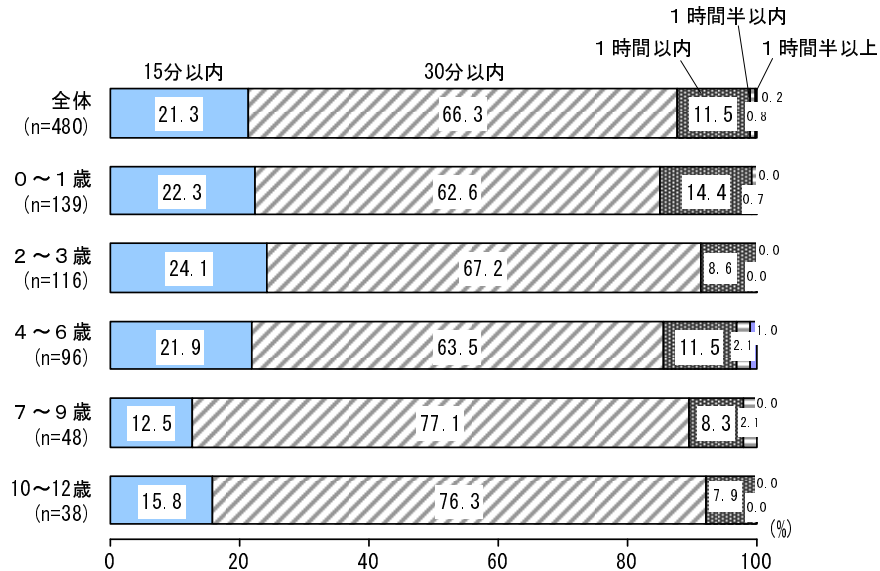


## ⑥希望通勤時間

### 問 6-5 希望される通勤時間（片道）の上限はどのくらいですか。（○は1つ）

就労を希望する妻の全体では、「30分以内」が66.3%で最も多い。末子の年齢別にみても、年齢に関係なく、「30分以内」の割合が多く、特に末子の年齢が7歳児以上の母親では8割近くを占める。また、「15分以内」の割合は6歳までの母親で高い。

【図表1-3-4⑦ 末子の年齢別 希望通勤時間】



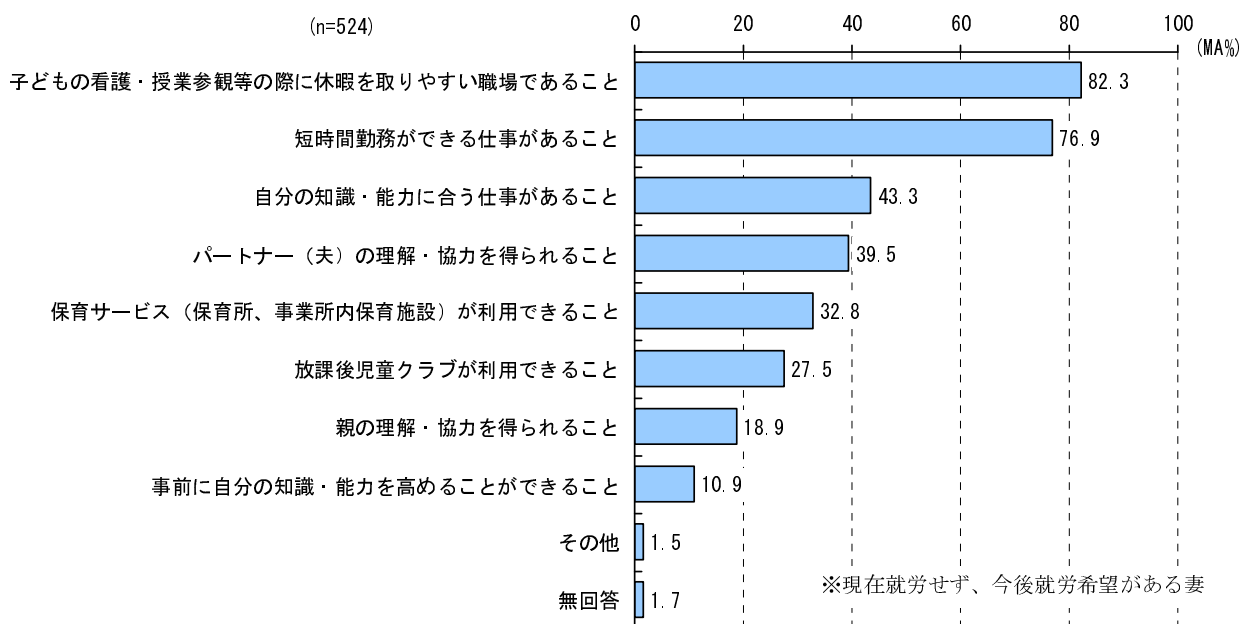
## ⑦就労の条件

### 問 6-6 今後どのような条件が整えば就労しようと思いますか。

（○はあてはまるものすべて）

就労を希望する妻の就労にあたっての条件をみると、「子どもの看護・授業参観等の際に休暇を取りやすい職場であること」(82.3%)や「短時間勤務ができる仕事があること」(76.9%)など、時間面での融通性を求める母親が多い。

【図表1-3-4⑧ 就労条件】（複数回答）

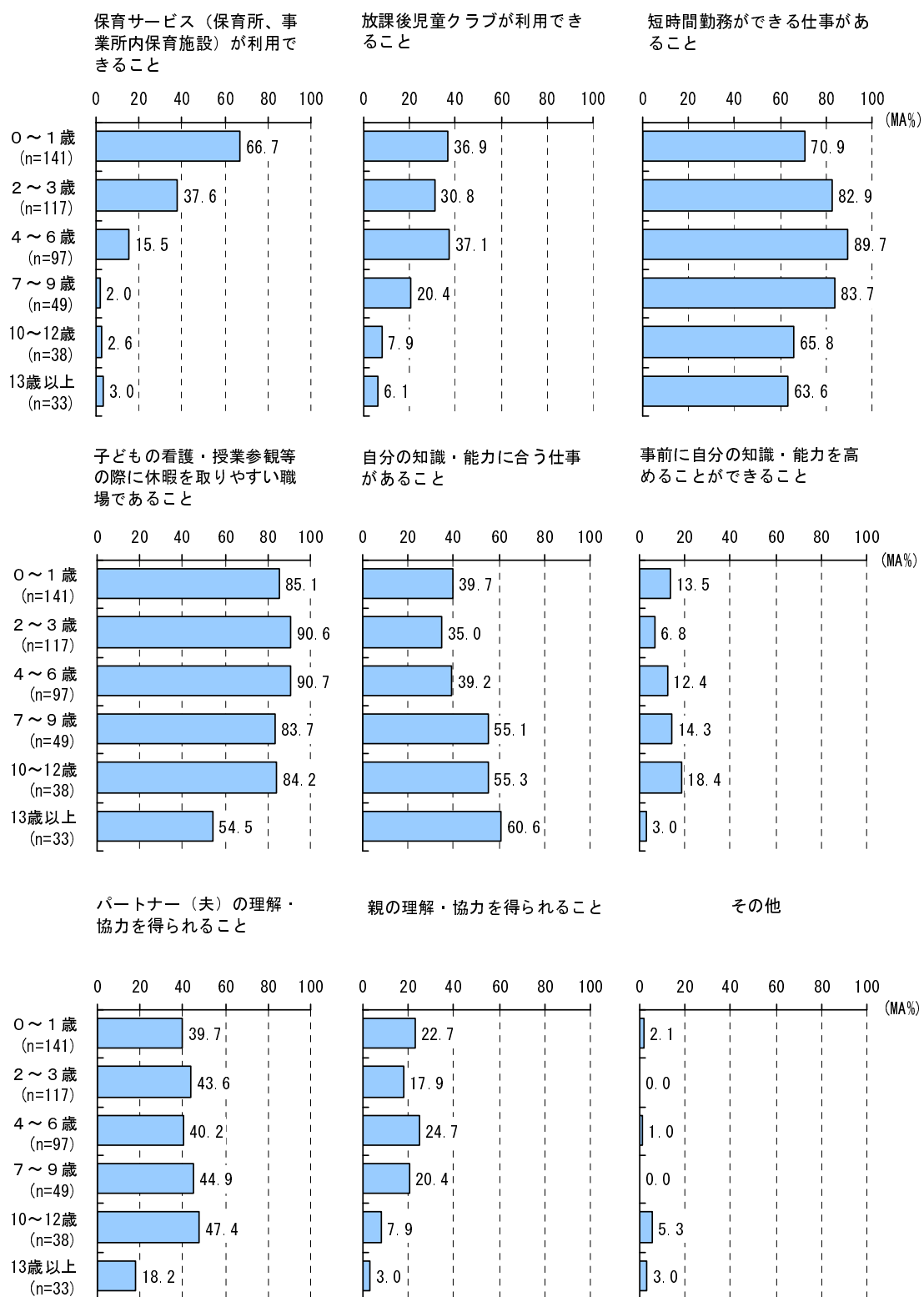


## 【末子の年齢別】

末子の年齢別では、子どもの年齢に関係なく、「子どもの看護・授業参観等の際に休暇を取りやすい職場であること」や「短時間勤務ができる仕事があること」が多い。

「子どもの看護・授業参観等の際に休暇を取りやすい職場であること」の割合は、0～6歳までの就学前児童で、「短時間勤務ができる仕事があること」の割合は、4～6歳の子どもを持つ母親で高い。

【図表1-3-4⑨ 末子の年齢別 就労条件】（複数回答）

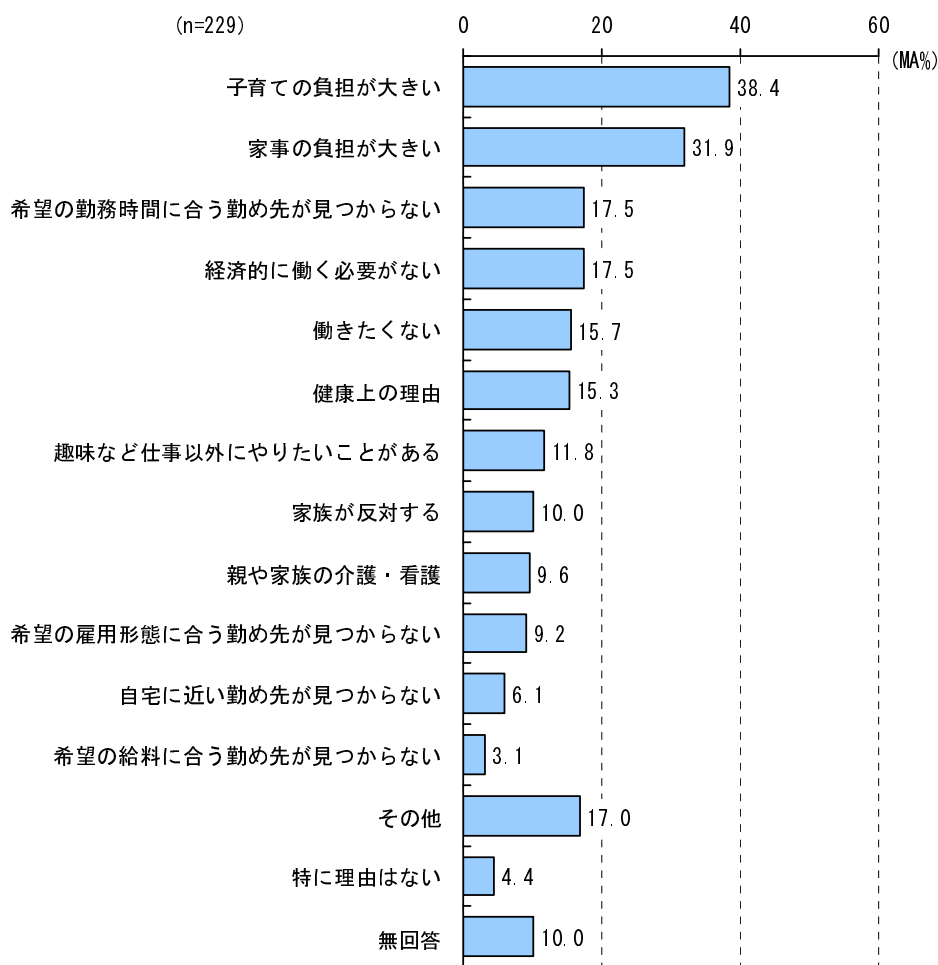


### ⑧就労を希望しない理由

問6-7 問6で今後の就労希望を「3.無」回答した方にうかがいます。  
 今後就労を希望しない理由は何ですか。次の中から最大の理由、第二の理由、  
 第三の理由をそれぞれ1つ選んで右の回答欄に番号を記入してください。

今後、就労を希望しない理由は、「子育ての負担が大きい」が38.4%で最も多く、次いで「家事の負担が大きい」(31.9%)となっている。以下、「希望の勤務時間に合う勤め先が見つからない」(17.5%)、「経済的に働く必要がない」(17.5%)、「働きたくない」(15.7%)、「健康上の理由」(15.3%)となっている。

【図表1-3-4⑩ 就労を希望しない理由】(3つまで回答)



## (5) 就労経験者の退職時期と理由

### ①仕事を辞めた時期

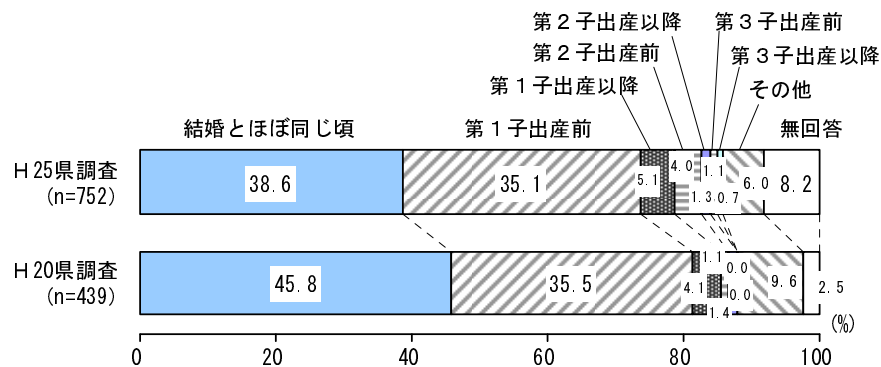
以前お仕事をされていたが、現在はお仕事をお持ちでない方にうかがいます。

問7 あなたがお仕事を辞めた時期はいつごろですか。(〇は1つ)

仕事を辞めた時期は、「結婚とほぼ同じ頃」の割合が38.6%で最も多く、次いで「第1子出産前」で、第1子妊娠・出産のタイミングで退職する人も多い。

前回調査に比べ、「結婚とほぼ同じ頃」の割合は7.2ポイント低下している。

【図表1-3-5① 仕事を辞めた時期】



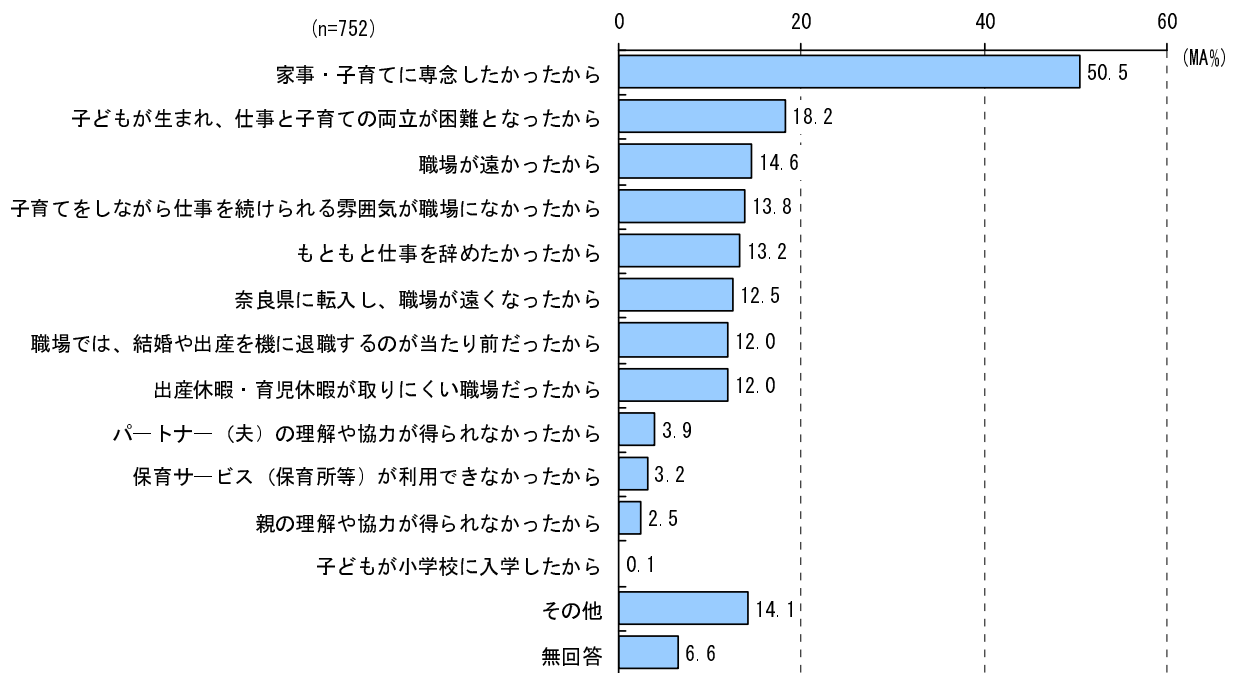
※以前仕事をしていたが、現在は仕事をしていない妻

## ②仕事を辞めた理由

問7-1 あなたがお仕事を辞めた理由は何でしたか。下の理由のうちから、あてはまる番号すべてに○をつけ、その中で最大の理由には◎をつけてください。

仕事を辞めた理由は、「家事・子育てに専念したかったから」の割合が50.5%で最も多い。次いで「子どもが生まれ、仕事と子育ての両立が困難となったから」の割合が18.2%で、以下、「職場が遠かったから」(14.6%)、「子育てをしながら仕事を続けられる雰囲気職場になかったから」(13.8%)、「もともと仕事を辞めたかったから」(13.2%)などが続く。

【図表1-3-5② 仕事を辞めた理由】(複数回答)

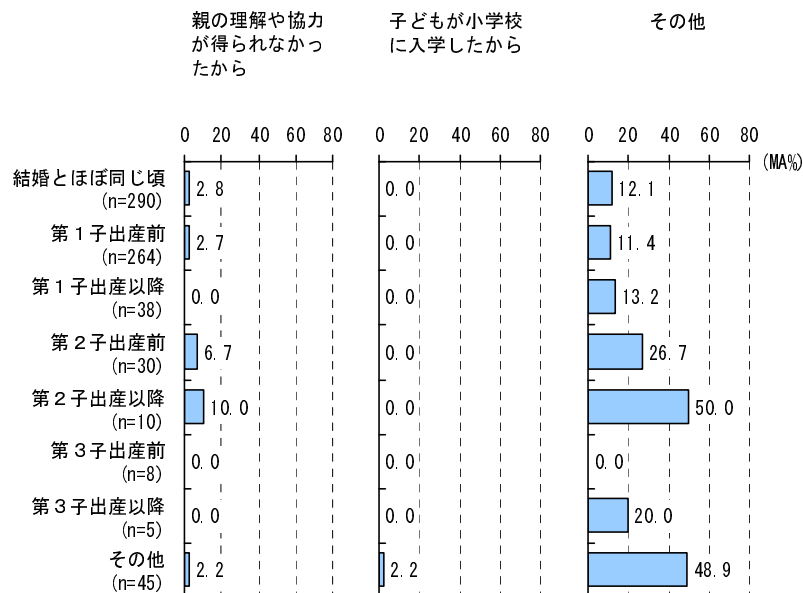
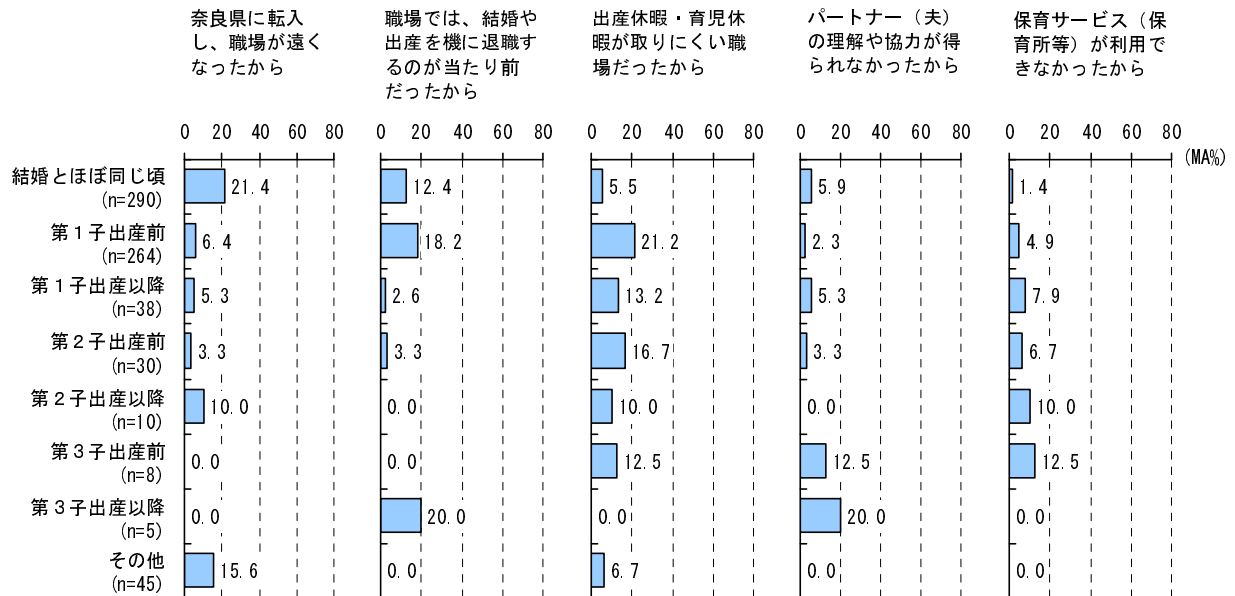
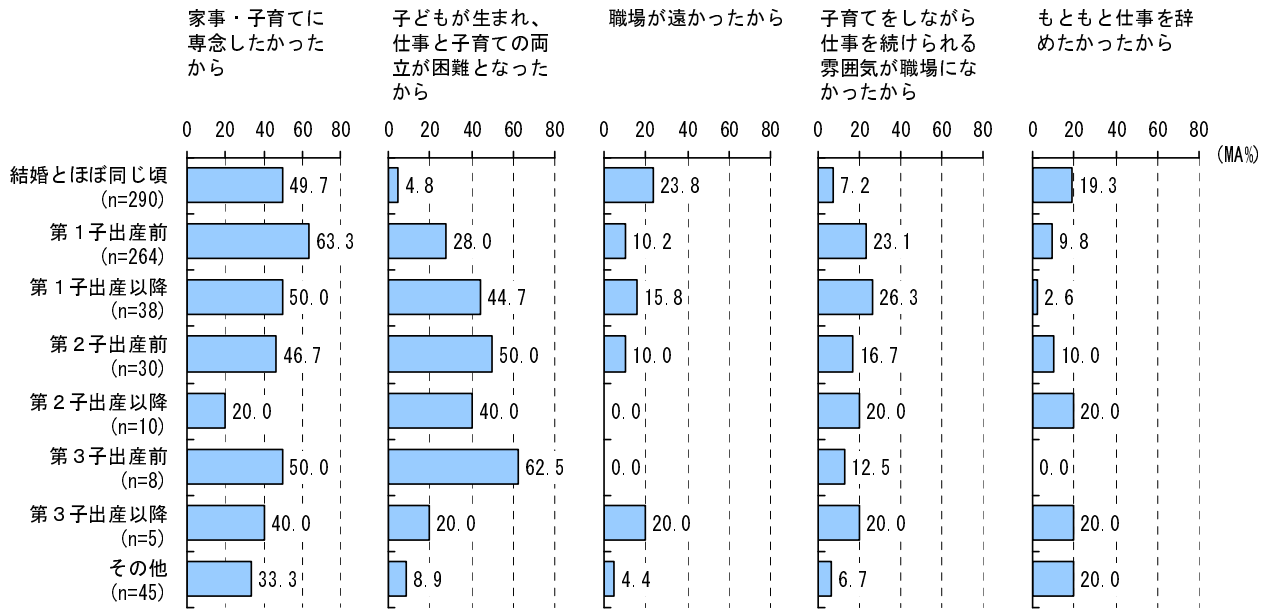


※以前仕事をしていましたが、現在は仕事をしていない妻

## 【仕事を辞めた時期別】

「家事・子育てに専念したかったから」の割合は、第1子出産前が63.3%で最も高く、次いで、結婚とほぼ同じ頃と第1子出産以降が50%前後を占めている。「子どもが生まれ、仕事と子育ての両立が困難となったから」は、第1子出産以降の割合が高い。

【図表1-3-5③】 仕事をやめた時期別 仕事を辞めた理由】（複数回答）



※以前仕事をしていたが、現在は仕事をしていない妻